

2013年12月6日

【市民公開セミナー】
もっと知ってほしい「がんと漢方薬」のこと
～漢方薬の現状とこれから～
アンケート結果の報告

2013年11月24日（日）、国立がん研究センター国際交流会館にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。188名の方にお申し込み頂き、当日は137名の方が参加され、うち、112名の方からご意見を頂きました（回収率81.8%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① CNJのホームページ（ブログ）などのイベント告知	25.0%
② 国立がん研究センターからのご案内や告知	11.6%
③ Twitter facebook等のSNS（RT, シェアを含む）	7.1%
④ キャンサーチャンネルのイベント告知	1.8%
⑤ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ	7.1%
⑥ 友人・知人に誘われて	11.6%
⑦ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	1.8%
⑧ 病院でのポスター告知など	22.3%
⑨ その他（セミナーで・先生から・友人から・検索して等）	9.8%
無記入	1.8%

(2) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者	47.3%
② 患者の家族・友人	30.4%
③ 医療関係者（医師・看護師・薬剤師・その他）	11.6%
④ プレス関係	2.7%
⑤ その他（行政・製薬会社・学生等）	6.3%
無記入	1.8%

(3) プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 講演：上園 保仁 氏 「ここまでわかってきた漢方薬のこと！研究事業の最終報告」

① 大変参考になった	30.4%
② 参考になった	52.7%
③ 参考にならなかった	1.8%
④ どちらとも言えない	8.0%
無記入	7.1%

■ 講演：乾 明夫 氏 「がんの時代を生きる～粒子線治療から漢方薬まで～」

① 大変参考になった	40.2%
② 参考になった	50.9%
③ 参考にならなかった	0.9%
④ どちらとも言えない	2.7%
無記入	5.4%

■ 講演：河野 透 氏 「“ためしてガッテン” の時代から脱却した漢方薬の効果：抗がん剤治療の副作用に“倍返し”」

① 大変参考になった	63.4%
② 参考になった	29.5%
③ 参考にならなかった	0.9%
④ どちらとも言えない	0.9%
無記入	5.4%

■ 講演：大西 俊介 氏 「食欲を増やす六君子湯はがん患者のQOLを高めるのか？基礎研究からエビデンス構築のための臨床研究へ」

① 大変参考になった	33.0%
② 参考になった	51.8%
③ 参考にならなかった	3.6%
④ どちらとも言えない	4.5%
無記入	7.1%

■ 講演：増田 美加 氏 「がん体験者にとっての漢方薬」

① 大変参考になった	45.5%
② 参考になった	38.4%
③ 参考にならなかった	0.9%
④ どちらとも言えない	3.6%
無記入	11.6%

■ Q&Aセッション「もっと知ってほしい「漢方薬」のこと」

① 大変参考になった	33.0%
------------	-------

② 参考になった	18.8%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	48.2%

(4) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	69	61.6%
② インターネット	90	80.4%
③ 同じ病気の患者	32	28.6%
④ がん患者会	18	16.1%
⑤ 患者団体・患者支援団体	10	8.9%
⑥ 病院の相談窓口	12	10.7%
⑦ NPO などの相談窓口	1	0.9%
⑧ その他（主治医・病院・知人・TV等）	10	8.9%
無記入	7	6.3%

(5) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	69	61.6%
② 医師情報（専門医など）	69	61.6%
③ 治療法の情報	90	80.4%
④ 薬剤に関する情報	57	50.9%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	34	30.4%
⑥ 医療費に関する情報	37	33.0%
⑦ その他（治療の流れ・アフターケア・副作用等）	6	5.4%
無記入	7	6.3%

(6) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	10.7%
② がんの検診の推進	12.5%
③ がん治療（研究）の推進	20.5%
④ 治療後の社会的支援	13.4%
⑤ その他（①～④全部・緩和医療・啓発等）	6.3%
無記・無効・複数	36.6%

(7) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	54.5%
--------	-------

② 思う	37.5%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	3.6%
無記・無効・複数	4.5%

(8) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？

① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	25.0%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	6.3%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	21.4%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	7.1%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	0.9%
その他（全て）	4.5%
無記・無効・複数	34.8%

～その他、セミナーに参加してのご感想・ご意見等～

【患者】

- ・今津先生のお話わかりやすかったです。
- ・漢方薬のこれからがとても楽しみと期待に満ちたセミナーでした。私自身がん患者ですが、医療の発達、漢方薬のこれからになう役割に大いに期待したい！と思いました。余命も受けましたがなんかそんな事を吹き飛ばした！と思う気持ちになるセミナーでした。先生方もがんを闘い研究している。それを伝えて、発信している方々がいる。もちろん患者がやらなくてどうするの？と気合いが入ってきました。また参加出来ればいいなと思います。
- ・もう少し進んだというか、異なるアプローチの話も聞きたかったと思います。漢方による諸症状に対する環境のとらえ方、治療を受けるために良い状態にするために漢方を使うという話を聞いた時（少し昔）とても納得出来たが、漢方を前提に話をされると全てが入ってこない。日本だけが漢方と洋薬を一緒に処方出来ると聞いた時、すんなり入ってきた。
- ・一般薬として入手しやすく、試し易くなるとぐっと身近なものになると思いました。パッケージも古臭く、手にとりにくい。積極的に関わらないと情報もなく縁が遠いので、間口を広げて欲しいと思います。がんのことをもっと知りたいし、知ってほしいです、また参加します。
- ・ピアサポートのボランティアをしています。年に5日程度の研修を受けて現場に入っています。ピアサポートには、病気を乗り越えた自分を見せ、安心してもらう力があります。大切なのはきちんと教育する事ですが、ひとりで入院している人、する前の人が多くいるので、大きな組織になってくれたら、すばらしいと思います。
- ・漢方薬を普通のがん治療病院でも取り入れられ、抗がん剤などの副作用軽減と使われる

- よう期待したい。またこういうセミナーがあったら参加したい。(勉強していきたい)
- 体調も悪いのですが「気の持ちよう」と思い、がんばってきました。带状疱疹になってしまい、身体に負担がかかっていたようです。漢方で少しでも改善出来るなら、是非飲んでみたいです。
 - 漢方薬の今を学ばせていただきありがとうございました。どんどん研究が進んで“漢方薬”で“がんが治る”時代がくるといいな、と夢のような事を思いめぐらせました。
 - がん患者のメンタルケア、精神腫瘍科医について知りたい。
 - 医療関係の方々をもっと漢方の勉強をして欲しい。
 - 1つ1つのプログラムが時間制約のせいかわ堀りできてなくて、理解しづらかったです。(全体的に講演も急いでいるため早口) テーマは少なくともよいので、もう少し深掘りしたお話が伺いたかったです。ひとこま50分程度で1日コースでプログラムにより出入り自由。同時間に別室で開催などがよいです。
 - 本日のセミナーに参加して漢方薬がより身近なものに感じられるようになりました。現在、放射線治療中で、来年抗がん剤治療を予定しております。がんと共存するために漢方薬も上手く取り入れながら治療していきたいと思いました。本日のセミナーに参加した事で、精神的により強くなれたように思います。ありがとうございました。
 - 患者視点ですごく良かった。友人にもすすめたいと思います。
 - 漢方の役割はとても重要で必要なものだと思っていましたが、情報を得ることがなかなか困難です。このようなセミナーに参加することができて、気持ちの上でも向上することが出来ました。
 - 漢方薬の良さはわかりましたが、自分の症状にどのような漢方薬が効くのか、知りたいと思いました。
 - もっと早くに知る事が出来たら良かったと思いました。勉強不足でした。認知症にも良い様です。たくさんの方々が認知症になっております。早くに教えてほしいです。また認知症になっていなくても抑肝散飲んでよろしいのでしょうか？
 - 漢方薬の効果をより多くの医療関係者に理解してほしいと思いました。今津先生の話をもっと聞きたかったです。

【患者の家族・友人】

- 河野透先生の講演。西洋薬→単一成分→投与量依存。漢方薬→複数成分→相乗効果。これを知り得たことが最大の収穫。ありがとうございました。
- 心の通った医療を受けるのはなかなか難しいと実感しています。漢方に理解を示して下さる医師がその一助になってくれることを大きく期待致します。
- とても参考になるセミナーの開催ありがとうございました。次回も是非開催して下さい。再発、転移などのセミナーを検討して下さい！家族は再発がとても不安です。よろしくをお願いします。
- とても参考になりました。漢方をよく勉強しようと思います。
- 増田さんの患者さんがその立場の経験は感銘しました。同じ疾患の患者さんの共通する情報、交換が必要です。

- がん治療に対する西洋医からの説明は、専門的なことを言っても患者が理解できないと思っています。大枠を数値（生存率何%など）のみで伝えるため想像しにくい。など、結局は重要なコミュニケーションができないように感じている。医師の説明を求めて、理解できる、また同意以外の意見がもてる患者を育成することは、がん治療の進展にも重要なことであると考えます。ぜひ、このような活動で分かり易くがん治療を患者に伝える努力を続けてほしい。
- このたび、友人ががん告知を受け、このセミナーを受講することになりました。それまでは身近になかった話題だったので知識が貧しく、今回受講できたことを良かったと思います。私のように関心が無かった人、情報がほしいけど入手の方法がわからない人などにも、もっと知ってもらいたいと思います。
- 力をいただいた気がします。特に患者（体験者）である増田さんのお話は、まさに私達が感じていることそのものでした。今回参加させていただき、ありがとうございました。
- エビデンス構築が進んでいることが分かった。新しい情報を得ることが出来たととても有意義だった。
- キャンサーチャンネルが見れない人もいると思いますので、資料もほしかったと思います。

【医療関係者】

看護師

- 医療者としてだけでなく、自分自身も最近漢方薬を飲み始めたので、両方の立場から漢方薬を知りたいと思い参加しました。また、がん治療の副作用にこのように効果をもたらすことを知らなかったので、勉強になりました。漢方薬を飲み続けていく中で、今後どんな症状の変化が出てくるか楽しみにしつつ、今後も関心を持って、情報を集めたり人に伝えたりしていきたいです。今後のセミナー開催にも期待しています。ありがとうございました。
- がんに対する漢方薬の研究がこんなに進んでいる事を知り、神にもすぎる思いの今の自分は本当に良かったと心強く思いました。今日は入院中の娘の代理で来ましたが、非常に良かったです。ありがとうございました。

その他

- 漢方薬を提供する立場（製薬企業）と患者家族の両方の立場として、大変参考になりました。

無記入

- トークセッションは大変参考になります。また“受身”ではなく参加型のセミナーとして聴講者の興味をひくと感じました。今後のセミナーでも時間が許せばトークセッションを設けてほしいです。
- ありがとうございました。

【その他】

- 地下鉄A3出口を出てから会場建物までの案内がわかりにくい。(矢印のつけ方をもっと工夫した方がよい) 漢方が一般市民だけでなく医師にも広く普及することを願ってやみません。
- 大変有意義でした。
- 増田さんの講演の中での、漢方薬の「ドラッグラグ」を聞いて、衝撃を受けました。がんを問わず病気で困っている方が笑顔を取り戻してもらえるように、私達をもっと医師に漢方薬の情報提供を行っていかないと、と感じました。
- 大変興味深い講演が聞けて、とても勉強になりました。